なごみにかける 私たちの想い

まちのいろんな問題に立ち向かえるのも、和水町を心から愛しているからこそ。そんな議員の皆さんに「和水町」に対する熱い想いを聞いてみました。

「町の発展」だけを考え素直な気持ちで一丸となってがんばっていく。

古閑（こが） 修一（しゅういち） 議員（下大田黒）

4月の臨時議会に於て、初めて議員席に就かせて頂きました。何もかもが初めての経験で、物凄い緊張感と良い意味新鮮さを感じた次第でございます。和水町がスタートして約3ヶ月、山積みしている問題を協議するのはもちろんですが、町民の方々の意見をよく聞き「町の発展」だけを考え素直な気持ちで一丸となってがんばっていくことこそ、新たな出会いと学べる機会を与えて頂いた町民の皆さまに応える一番大切なことだと思っております。

新生「和水町」の均衡ある発展の為、日々勉強し努力します。

荒木（あらき） 政士（まさし） 議員（山十町）

私は地元地域の皆様方の代弁者となります。「地域の発展なくして町の発展なし」と訴え続けてきた公約を守り、明日の和水町創りに欠かせない御意見・発想を前向きに提言します。重ねて基幹産業である農業問題に関しても、国の施策プラス、地域に合った政策を重要視します。また町の発展に不可欠なのが幹線道路の早期整備です。農産物の搬送や観光の利面性を見い出すと考えます。新生「和水町」の均衡ある発展の為、日々勉強し努力します。

新生『和水町』の調和ある発展と速やかな一体性確保のため全力投球で議会活動に専念して参ります。

小山（おやま） 暁（あきら） 議員（下吉地）

新生『和水町』の調和ある発展と速やかな一体性確保のため全力投球で議会活動に専念して参ります。そのためには、是は是、非は非を旨とし、和水町の町政発展のために、一生懸命勉強させていただきますので、町民の皆様のご意見やご要望をお聞かせください。これからのまちづくりは、町民一人ひとりが主役となり、行政はそれを支援するという町民と行政が協働してまちづくりを進めていくことが今強く求められています。

和水町に合併して、早や数ヶ月過ぎましたが、まだ「菊水」「三加和」と呼ぶこの頃です。2町による新しい和水町づくりの為に何ができるか、町民の皆様の期待と希望を損う事のないように、仕事する事が私達議員の使命と思い、町民創意の町づくりをめざして、一生懸命努力し、町民の皆様の伝統の承継と、大胆な町おこし、豊かな自然を守り、新時代への希望創成のため、誠心誠意を尽くします。

松村（まつむら） 慶次（けいじ） 議員（岩尻）

町民創意の町づくりをめざして、新時代への希望創成の為、誠心誠意を尽くします。

初心忘れることなく緊張感を持って町民の皆様の目線で誠意ある活動をして参ります。

髙巣（たかす） 泰廣（やすひろ） 議員（長小田）

旧菊水・三加和両町は縁があり合併し新生「和水町」が誕生しました。

合併はしましたが、課題は山積みしております。

私も先般初の議会に臨みましたが、現実解らないことばかりです。まずは自己研鑽に努め、初心忘れることなく緊張感を持って町民の皆様の目線で誠意ある活動をして参ります。

合併して良かったと思われる長期的将来展望に立った町づくりを推進します。

新しく誕生した和水町の町議会議員となって、地域づくりを中心に魅力ある町づくりを行なうことが、人づくりにつながると私は常々考えております。町民の皆さんと一緒になって、元気な町づくりを実践することが、私に課せられた使命と思っております。

自然環境を守りながら、人が集う豊かな和水町を後世に伝える為に、期待と情熱をもって取り組んで行きます。

北原（きたはら） 芳史（よしふみ） 議員（上平野）

自然環境を守りながら、人が集う豊かな和水町を後世に伝える為に、期待と情熱をもって取り組んで行きます。

新しい町が歩み始めました。私共も新たな気持ちで町民の皆様の要望に応える様努力しているところです。何処を見渡しても、自然が溢れているこの貴重な財産を、町民で守り育て、基幹産業である農業を支える行政、自然の中での子どもから大人までのふれあいの場、旧町を結ぶ幹線道路の整備の早期実現など、出来るところから一つ一つ住み良い町創りに尽力したいと思います。

庄山（しょうやま） 忠文（ただふみ） 議員（中和仁）

出来るところから一つ一つ住み良い町創りに尽力したいと思います。

坂本（さかもと） 政光（まさみつ） 議員（内田）

空気はおいしく、生活環境がすばらしい、そんな里山の町、そして三世代同居の和水町にしたい。

若者が大勢働ける会社を誘致する。子ども達の元気良く遊ぶ声が響く。60歳代は勿論、70歳80歳代の人もゲートボール、グランドゴルフ、ペタンク、カラオケそして家庭菜園と毎日忙しく老後をエンジョイしている。空気はおいしく、生活環境がすばらしい、そんな里山の町、そして三世代同居の和水町にしたい。私は、この世のギリギリまで元気に遊び回ります。出来るかどうかは別にして。そして、介護保険料負担金軽減に貢献します。